

## ～クリスマスコンサート～

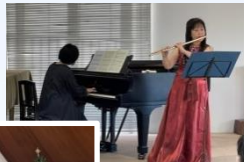
昨年12月20日(日)、ソルフェージュスクール3Fホールにて約1年ぶりのコンサートが開催されました。今回は例年プログラムに欠かせなかったコーラスを控えた代わりに、津布楽先生が特別に作ってくださったハミングの曲で歌声をお届けすることもできました。新型コロナウイルス感染対策を行いながらの開催という、いつもとは違った状況下ではありましたが、静かで温かな祈りが音に込められた、特別なクリスマスコンサートとなりました。

昨年9月、コロナ第2波も少し収まりかけ、でもまだまだ先の見えない中、とにかく開催することを前提にお客様に安心していらしていただけるコンサートを考えよう、と準備がはじまりました。春から演奏機会の減っていた先生方も快く出演を了承してくださり、このような時期なのだからじっくりと聴けるバッハやベートーベンの曲を入れたスクールらしいコンサートにしたい、と古澤先生と相談しながらプログラムを決めました。ステージの配置に関しては、正面ではなく斜めに椅子を並べて、少しでも出演者とお客様との距離をとれるよう工夫しました。また、ホールには最強の空気清浄機と加湿器を配備していただき、準備万端とされていた矢先、11月中旬より再び感染者が増えはじめ、迷いながらも本番1週間前にやっと開催することが決まったコンサートでした。当日は22名のお客様をお迎えすることができました。

最初の曲は、ピアノが鳴るとはこういうことなのだな、とあらためて気付かされたバッハのオルガン曲。津布楽先生の重厚かつダイナミック、でも温かみのある和音の響きに魅了されました。2曲目はバッハのフルートとチェンバロのための

ソナタ。軽やかで明るい山崎先生のフルートと込山先生のピアノ(チェンバロでなくて残念でしたが…)。第2楽章は有名なシチリアーノで、聴きに来てくれていた子供たちも真剣に聴き入っていました。

フルートとオブリガート・チェンバロのためのソナタ(写真右)と、ホフマイスターの四重奏曲(写真下)



先生方にとっても、お客様の前で演奏する機会の少ない一年でした。音楽を奏でる喜びをかみしめ、お客様に曲をお届けしました。

ここで休憩。しっかり換気をして後半はホフマイスターの四重奏曲。クラリネットと弦楽の掛け合いが楽しい、穏やかな室内楽曲。昔のソルフェージュスクールの合宿の雰囲気を思い出しました。そのあと新しいアレンジのきよしこの夜の連弾に続いて、コロナ禍でも合わせられるようにと津布楽先生が編曲して下さったクリスマスのキャロルを、ピアノとハミングと

ヴァイオリンで。これからもスクールでずっと歌っていきたい曲になりました。最後はアンダーソンのそりすべり。出演者全員で一つの曲を演奏できたのはとても楽しいことでした。

お客様も出演者も全員マスク着用でしたが、人と合わせることの楽しさ、生の音楽の心地よさ、会場一体となって音楽を分かち合うことができた喜びをあらためて実感しました。準備から当日まで様々なお力をいただいたすべての皆様に感謝いたします。またその場に集うことのできなかった多くの方々のごこと思い、一日も早く一堂に会して音楽を楽しむことができるよう願っています。

加藤恵理 (講師・Pf)



津布楽先生に作っていただいたハミングの曲。素敵なるハーモニーがホールに溢れました。

### ～お客様の感想～

毎年恒例のクリスマスコンサートは新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、アルコールでの消毒や体温チェック、座席の間隔を空けるなど、十分な感染防止対策をした上での開催となりました。厳しい状況の中でのクリスマスコンサートでしたが、先生方の演奏を聴かせていただき、活力をいただくと同時に心が和む寛ぎのひとつを過ごすことができました。

とくに津布楽先生が作曲された「クリスマス～いつでも、誰にでも～」はコロナ禍によって、国内だけでなく、世界的に公演が思うように開催できない状況が続く中、音楽の素晴らしさを伝える試みとして印象に残りました。

私自身、仕事が新型コロナウイルスの影響を大きく受け、レッスンは現在お休みをさせていただいている中での鑑賞でしたが、改めて音楽の素晴らしさを実感すると同時に、久しぶりにソルフェージュスクールに足を運ぶことができうれしい限りでした。

最後にコンサートの開催に向けて、ご尽力された関係者皆様方に心から感謝を申し上げます。 水田壮彦(スクール生徒)

### ♪♪♪♪♪プログラム♪♪♪♪♪

- = J.S.バッハ/F.ブゾーニ = ♪津布楽杏里 Pf  
「目覚めよと呼ぶ声あり」BWV645  
「いざ来たれ、異教徒の救い主よ」BWV659  
「トッカータとフーガ ニ短調」BWV565
- = J.S.バッハ = ♪山崎孝子 F1・込山今日子 Pf  
フルートとオブリガート・チェンバロのためのソナタ 変ホ長調  
Allegro moderato - Siciliana - Allegro BWV1031 (H.545)
- = F.A.ホフマイスター = ♪古澤裕治 Cl・林徹也 Vn  
妹尾美紀子 Va・杉山りえ Vc  
四重奏曲 変ロ長調  
Allegro - Menuetto - Un poco Adagio - Rondo-Allegro
- = リー・エバンス 編曲 = ♪江原陽子 加藤恵理 Pf  
きよしこの夜
- = 津布楽杏里 = ♪江原陽子 込山今日子 加藤恵理 Vo  
妹尾美紀子 Vn・津布楽杏里 Pf  
クリスマス  
～いつでも、誰にでも～ - ハミングのための -
- = ルイ・アンダーソン = そりすべり 全員で



# 楽しくアンサンブル

2020年11月23日(月・祝)

私は2年ほどソルフェージュスクールを休室していたため、久しぶりに「楽しくアンサンブル」に参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響で大学のオーケストラサークルの活動などもなく、誰かと一緒に演奏することがとても久しぶりでした。初見でアンサンブルをするのは初め少し難しかったですが、回数を重ねて演奏するうちに曲の雰囲気だんだん掴めてきました。一人で弾くのも楽しいですが、私は誰かと一緒に弾くことが好きなので、久しぶりにアンサンブルができてとても嬉しかったです。参加者の中には同年代の人がいなかったのですが、皆さんと一緒に楽しむことができました。年齢や職業を問わず一緒に音楽を楽しむことのできるソルフェージュスクールの雰囲気は素敵だな、と改めて感じました。またぜひ参加したいです。

山根果也 (Vn)

楽器を学んでいる人なら小学3年生からどなたでも参加できる「楽しくアンサンブル」。普段の個人レッスンでは経験できないアンサンブルの楽しさを、年齢関係なく分かち合える貴重なイベントです。今回はコロナ禍であることを踏まえ、いつもより短い時間での開催となりましたが、その分ぎゅっと集中して充実したひとときとなりました。



→まずは少人数のグループに分かれてレッスン。曲もその場で選びます。はじめはドキドキですが、全員初見なので条件は同じ、全くこわいことはありません！曲を合わせることに、メンバーの息もみるみる合っていきます。

後半は全員で弦楽合奏。→ハーモニーの美しさ、アンサンブルする楽しさを皆で共有し、あっという間に時間が過ぎていきました。「また次も参加したいですね！」そんな声を掛け合いながら和やかに「楽しくアンサンブル」は終了しました。



## 先生、毎日練習するコツ、教えてください！！

上手に弾けるようになりたい！でも練習は…。時間がなかったり、めげそうになったり、やる気が出なかったり(笑)なかなか思い通りにいかないものですね。そんな時はどうしたらいいのでしょうか。先生方に、練習をするコツをきいてみました！

### 林尾先生 (Vn)

一日の生活の中で練習するのによいタイミングを、家族で決めてみるとよいと思います。例えばおやつを食べたら、など。やってみるとわずかながら昨日とは音色が違っていたり、違うことに気がついたり、そういうことを楽しんで欲しいと思います。自分なりの楽器との関係を少しずつ築いていけると楽しいと思います。

### 込山先生 (Pf)

うーん、私が知りたいです。1日の中でいつ練習するのかを決める、とか、練習した日にカレンダーに○印をつけて励みにする。おさらい会の前などには、「4小節目まで暗譜する」とか「フレーズに注目する」など日替わりで具体的な目標を提案することもあります。ですが、練習がはかどらなかった週でも、ぜひこわがらずにレッスンに来てください。まちがえても片手になっちゃっても、集中して楽しんで弾くことで大きな力になっていきます。毎日練習するコツ、、、弾けるようになりたい！と思わせるようなレッスンをする、という私への課題だったのかもしれない。難問ですね。

### 津布楽先生 (Pf)

何事も続けることは難しいですが、僕は子どもの頃、次のことに気をつけていました。

1. 毎日時間を決めて、同じ時間帯に練習をする
2. 今日はここを練習する、というように練習する部分を決める
3. 短い時間でも毎日練習することを目標とする
4. 練習したらノートにつける(回数や時間帯など)

うーん、こんなところでしょうか。「継続は力なり」と言いますが、僕は、空気を吸うように、ご飯を食べるように、毎日歯を磨くように…音楽と寄り添っていけることを目指しています！だが…、なかなか難しい～！

## 【今後の予定】

### おさらい会

3月20日(土・祝)

### 春のミュージックキャンプ

3月27日(土)・28日(日)

今後の状況により変更や中止などが生じた場合は、随時ホームページやFacebookなどでお知らせします。



Facebook



Web

### 〈生徒の皆様へのお願い〉

- ・マスクをご着用ください
- ・スクールに到着時、入り口に設置してある消毒液で手の消毒をお願いします
- ・体調がすぐれない場合は無理をせずお休みください

Wash your hands & wear a mask ♪



### 〈スクールの取り組み〉

- ・講師・スタッフはマスク着用
- ・手洗い、手消毒の徹底
- ・スクール内設備、室内、共有物の都度消毒
- ・レッスンごとの換気、ピアノの拭き掃除
- ・レッスン中も生徒と一定の距離をとる
- ・歌うことは最小限に抑える
- ・空気清浄機、加湿器の導入

Disinfect ♪



Keep distance ♪



### 〈編集後記〉

昨年は新型コロナウイルスに翻弄された一年でしたが、できなくなったことと同じくらい、できるようになったことや改めて気づいたこともたくさんあるかもしれないと思います。協力し合うこと、相手を思いやること、耐える強さを身につけること、久しぶりに友達に会えたときの嬉しい気持ち。大変な時期が過ぎ去ったあとは、そういう優しさだけがたくさん残っている、そんな2021年になると良いですね。